



「京都で革新に挑む中小企業・スタートアップ企業等の情報発信に関する連携協定」 締結式について

この度、京都市、京都府及びビジネス誌「Forbes JAPAN」を運営するリンクタイズ株式会社は、京都府内の中小企業・スタートアップ企業、起業家等の情報発信や、イノベーション創出の取組を促進するため、相互協力に関する連携協定を締結します。

つきましては、7月21日（金）に下記のとおり締結式を行いますので、お知らせします。

記

1 日時

令和5年7月21日（金）午後4時30分～午後5時

2 場所

京都経済センター 6-G会議室（京都市下京区鶏鉾町473）

3 出席者

門川 大作	京都市長
西脇 隆俊	京都府知事
藤吉 雅春	リンクタイズ株式会社取締役／Forbes JAPAN 編集長

4 次第

- (1) 開会、出席者紹介
- (2) 趣旨説明
- (3) 協定締結
- (4) 挨拶（西脇知事、門川市長、藤吉編集長）
- (5) 質疑応答、写真撮影

※ 記者席を会場に設けます。取材いただける場合は、午後4時25分までに会場へお越しください。

5 協定概要

(1) 目的

京都市、京都府及びリンクタイズ株式会社による相互連携のもと、革新的な技術・サービスの開発や社会課題解決に挑戦する京都府内の中小企業・スタートアップ企業、イノベーター、起業家等の情報や、3者が実施する各種支援プログラム等の取組を広く発信することにより、地域産業におけるエコシステムの構築やイノベーション創出をより一層促進し、ひいては地域経済の活性化を図る。

(2) 内容（連携・協力事項）

ア 京都府内の事業者やイノベーションの担い手等の情報発信

（例）「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」サイトへの掲載 等

イ 京都市、京都府及びリンクタイズ株式会社を実施する施策等の発信

（例）市長インタビューや本市施策等に関する記事の掲載 等

※ 「SMALL GIANTS」という表記は別途商標登録があるため、必ず「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」と記載いただきますよう、よろしくお願いいたします。

<参考>

「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」プログラムについて

- ・ 「Forbes JAPAN」が展開している、地域に根差す小さくても偉大な企業や、各地のリーダー・イノベーターを取り上げるプロジェクト。
- ・ 「メディア」「アワード」「プロジェクト」の3つの柱の取組を通じて“メディアで伝え”“目指すべきところをつくり”“人をつなげる”ことで、全国の地域のリーダー・イノベーターの道標となり、行動変容を促すことをミッションとしている。

「Forbes JAPAN」について

- ・ 「Forbes」の日本版として2014年6月に創刊。グローバルな視点を持つ読者たちに向け、Forbes 本国版、各国版の記事を収集・取りまとめて発信し、日本オリジナル記事と共に構成。毎号ライフスタイル記事を同載し、読者へオンとオフの情報を発信している。
- ・ Web版 forbesjapan.com では、Forbes.com が日々配信する多彩な記事を収集・取りまとめて発信。本誌記事と専門性のあるオフィシャルコラムニストによるWeb版オリジナル記事とを合わせて、読み応えのあるコンテンツを毎日配信している。
- ・ 刊行形態：月刊（毎月25日発売）
発行部数：80,000部
発行元：リンクタイズ株式会社（東京都港区、資本金5,000万円）
発売元：株式会社プレジデント社